

1. 技術者・技能者のための機械設計製図 10:00～16:00
 設計の意図を汲んだ加工法を具現化するため、技能者の設計製図の理解を深めることを目的とした講座です。設計製図を技能者の視点で深め活用度を高め、関係部門との協働取組の促進を図ります。
 受講料(1-1～3共通)/MRO 賛助会員:5,000円(一般:10,000円)テキスト代は別途
 1-1.①入門編 全3回講座:8/5,19,26
 1-2.②基礎編 全3回講座:9/2,9,16
 1-3.③応用編 全3回講座:9/21,9/30,10/5
2. 「機械加工基礎講座」マンツーマン指導 10:00～16:00
 開校式・座学:9/21、実技:9/26,27・10/3,4・10/11,12・10/18,19・10/25,26から選択
 ものづくりの現場から切削加工の基礎を知る実践講座です。切削加工の基礎知識及び汎用機械加工(汎用旋盤とフライス盤)の基本操作並びに機械加工における基本技能と知識を習得します。
 受講料/MRO 賛助会員:10,000円(一般:20,000円)
3. 不良ゼロを目指す「工程FMEAと工程能力Cpk」:9/7 10:00～16:00
 多数ある品質管理手法の中から「工程FMEAと工程能力Cpkについて、どの程度まで知っていれば機能するのかを、品質管理手法の概要の説明と、書き方の演習を通じて習得していただきます。
 受講料/MRO 賛助会員:3,000円(一般:5,000円)
4. 「生産加工における計測技術」:10/12 10:00～16:30
 生産加工における計測講座?ものづくり現場での加工精度管理はコストを考えると重要課題です。本講座は寸法測定の実演演習を通して製図で示された内容を読み解くことから、測定値の処理および誤差の概念を理解し、ものづくり技術を向上するための基礎を学ぶことを目的としています。
 受講料/MRO 賛助会員:3,000円(一般:5,000円)
5. 現場で使えるQC7つ道具「ヒストグラム・チェックシート」:11/2 9:00～16:00
 多数ある品質管理手法の中から「ヒストグラム・チェックシート」について、どの程度まで知っていれば機能するのかを、品質管理手法の概要の説明と、書き方の演習を通じて習得していただきます。
 受講料/MRO 賛助会員:3,000円(一般:5,000円)
6. 現場で使えるQC7つ道具「散布図・グラフ・パレート図」:11/10 9:00～16:00
 多数ある品質管理手法の中から「散布図・グラフ・パレート図」について、どの程度まで知っていれば機能するのかを、品質管理手法の概要の説明と、書き方の演習を通じて習得していただきます。
 受講料/MRO 賛助会員:3,000円(一般:5,000円)
7. 現場で使えるQC7つ道具「管理図・特性要因図」:11/16 9:00～16:00
 職場における問題解決の場で頻りに用いられる手法の「管理図」と「特性要因図」について作り方と活用方法をわかりやすく解説、グループ演習で実際に作成してみたい体得する。演習による習得で、職場の問題解決や改善検討に役立てる。
 受講料/MRO 賛助会員:3,000円(一般:5,000円)
8. 「現場監督者必携のQCストーリー」:11/30 10:00～16:00
 問題を解決する方法は様々であるが、品質管理においてデータに基づく実証的問題解決法がその適用の広さと確実性から広く提唱されQCストーリーと呼ばれている。
 今回は、ものづくり企業に適用する問題解決型のQCストーリーの解説と演習を通じて理解度を深めていただきます。
 受講料/MRO 賛助会員:3,000円(一般:5,000円)
9. 技術者のための「商品実用化」基本コース(全2回):1/20,27 9:30～16:00
 試作から量産までの商品化の流れを単にフローだけでなく、重点ポイントを初心者にもわかりやすく解説、更に演習で体得することにより、総合的にものづくりの全貌を学び、実業務に役立たせることを狙いとしています。
 受講料/MRO 賛助会員:5,000円(一般:10,000円)
10. 「ものづくりのための治具設計講座」(全2回):12/9,16 9:30～16:30
 素材加工方案を理解し、間違った治具設計をしないよう、治具設計の基礎を解り易く解説するとともに簡単な設計計算式で設計計算出来るようその手法を解説する。
 受講料/MRO 賛助会員:5,000円(一般:10,000円)

11. 「効果的なプレゼンテーション資料の考え方、作り方」:11/1 10:00～16:30
 本講座では、近年著しく注目されているプレゼンテーションの本質を考え、演習を通してMicrosoft Powerpointによるわかりやすく、訴求力のある資料作りを学んでいただきます。
 受講料/MRO 賛助会員:3,000円(一般:5,000円)
12. 「設備保全の基礎講座」:12/22 10:00～16:00
 設備保全の基礎を学び、設備で品質を作り込む改善方法を学ぶ。設備保全の概念とその考え方、ものづくりにおける設備の活かし方及び設備改善と品質保全の取り組みについて実践事例を交え理解を深める。
 受講料/MRO 賛助会員:3,000円(一般:5,000円)
13. ミニ歩行ラリーを通して学ぶ「事実～問題解決の手法」:11/24,12/1 9:00～17:00
 ミニ歩行ラリーを通してチームでマネジメントサイクル(SEE→THINK→PLAN→DO)を回し、失敗の事実～問題解決する手法を実践的に学習し、現場で起きている問題の事実の掴み方、その問題の本質の捉え方、チームワークによる現場改善活動の進め方を学ぶ。
 受講料/MRO 賛助会員:5,000円(一般:10,000円)
14. 「マネジメント実践講座」(全2回):12/12,19 9:00～17:00
 部下をリードしチームとしての課題達成をどう進めるか 一成果が上がることによる生き生き集団づくり
 受講料/MRO 賛助会員:5,000円(一般:10,000円)
15. 「現場で5Sはなぜ必要か」:12/8 10:00～16:30
 5Sの基礎を現場での多くの実践事例から学び、仕組みや活動を定着させるための考え方と進め方を学習します。
 受講料/MRO 賛助会員:3,000円(一般:5,000円)
16. 初心者のための「なぜなぜ分析」実践:1/11 10:00～16:00
 事例を交えて「なぜなぜ分析」の基本を学び、演習課題をグループで検討、再発防止策作成までを体験することにより、「なぜなぜ分析」の基本を理解し、現象から真因追究、再発防止策を課題演習で体得し、自職場の問題解決に役立てる。
 受講料/MRO 賛助会員:3,000円(一般:5,000円)
17. 「企業経営に活用する実践デザイン」:1/13 10:00～16:00
 企業経営において効率的にデザインを活用することを目的として、デザイン全般の概論と経営のツールとしてのデザインの考え方、戦略的意義を学びます。事例紹介と演習で、デザインに対する認識を深め、事業への具体的な活用を考えるきっかけづくりを目指します。
 受講料/MRO 賛助会員:3,000円(一般:5,000円)
18. 「現場のムダ取り改善」:12/7 10:00～16:00
 作業効率を改善させるための分析と改善手法を座学と演習を通じて学んでいただく講座です。
 現場改善に役立つコストダウンの考え方と活動ポイントを学びます。
 受講料/MRO 賛助会員:3,000円(一般:5,000円)
19. 「製造現場のポカミス防止・ヒューマンエラー対策」:12/14 10:00～16:00
 ヒューマンエラーの発生する原因と予防策であるポカヨケを事例を交えて学ぶ。さらにグループ演習でのケーススタディーを通じてヒューマンエラー対策の進め方を体得する。受講料/MRO 賛助会員:3,000円(一般:5,000円)
20. 「NC加工の基礎」全3回講座:1/18,25,2/1 10:00～16:30
 NC工作機械の使い方、図面情報の読み方や機械加工と計測の基礎的な考え方「なぜ計測をして誤差の管理をするのか」という基本を理解し、各種計測器の使い方から最先端の数値制御(NC)加工までの演習を行い、加工技術全般についての幅広い知識・経験を習得します。
 受講料/MRO 賛助会員:5,000円(一般:10,000円)
21. やさしくわかる「機械図面の見方・読み方」全3回講座:10/11,18,25 9:30～16:30
 三角法、各図示法、寸法記入、公差、表面粗さなどの「なぜそう表すのか」をわかりやすく解説。
 更に加工方法や寸法測定の基本を学び、実際の部品スケッチ～計測～作図～加工法案までを演習する。
 受講料/MRO 賛助会員:5,000円(一般:10,000円)・テキスト本代は別途

※詳細につきましては、研修ごとのリーフレットをご覧ください。